

リサイクル提燈

～ゴミを伝統産業へ～

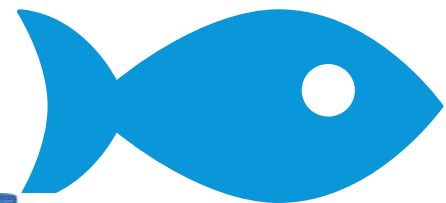
リサイクル提燈とは

古紙や使用済みプラスチック、破損した提燈などを再利用して作る提燈のこと

プラスチックのポイ捨てによる、マイクロプラスチックが原因の海洋汚染は、世界的な問題になっている。

よりよい環境の実現と提燈という伝統産業の継承のため「ゴミ提燈」を制作する。

企業や企画のロゴを提燈に印刷し、企業のプロモーションを行うと同時に伝統産業である提燈を広める。



IB科目との関連性

Global Citizenship (公民):

公民の授業では、国際社会の一員として、様々な問題に対して、どのように向き合うべきかを探究する。その授業の一環としてSDGs (持続可能な開発目標)を学んでいる。14番目の目標の「海の豊かさを守ろう」に注目し、プラスチックによる海洋汚染を解決するアイデアを考えた。



Biology (生物):

授業でプラスチックの海洋汚染問題について学び、京丹後市にある箱石浜海岸で海岸清掃活動をした。地域団体の方々にも話を伺い、その時に得た知識と清掃活動を通して感じたことを提燈開発に役立てる。